

春の訪れ

先日、「三寒四温ってなあに?」と小学生の娘から聞かれました。2月は雪の日があったかと思えば、昼間はポカポカと暖かい日があり、まさに「三寒四温」という言葉がぴったりですね。こうやって少しずつ春がやってくるのだなと感じます。

お隣の長崎病院の玄関近くの桜がいつも3月くらいには咲くのをご存じですか?毎年、真っ先に春を知らせてくれるようで、この桜を見るとほっこりとした気分になります。2月末現在のさくらのつぼみはこのような感じです。今週は暖かいから少しずつ膨らんでくるかなあと待ち遠しいです。



県内の高等学校では、今週末に卒業式を迎えます。本校の高等部も来週3日に卒業式があります。本校で12年間過ごした高等部3年生。個性豊かなみなさんの卒業はとても寂しいですが、新しい旅立ちに大きな拍手を送りたいと思います。高等部3年生の教室の廊下には、12年間の歩みがたくさん。思わず足を止めて、見入ってしまいます。かわいかったみなさんが、こんなに大きくなって!



春はもうすぐです。
暖かくなって素敵なお花を咲かせられるように、あと少しもう少し、助走期間をとりたいですね。

